

いとうひろし



1957年東京都生まれ。早稲田大学教育学部卒業。「おさるのまいにち」シリーズ(講談社)で路傍の石幼少年文学賞、『ルラルさんのにわ』(ポプラ社)で絵本にっぽん賞、『だいじょうぶ だいじょうぶ』(講談社)で講談社出版文化賞絵本賞を受賞。その他の作品に『こまったときのねこおどり』(ポプラ社)、「ごきげんなすてで」シリーズ(徳間書店)など多数。新刊に『ルラルさんのだいじょうぶ』(ポプラ社)。

大友 剛



ミュージシャン&マジシャン&翻訳家。自由の森学園卒業後、アメリカ・ネバダ州立大学で音楽と教育を学ぶ。卒業後、フリースクールのスタッフとして不登校、引きこもりの若者と共同生活をする傍ら、音楽事務所で作曲、演奏、CM制作を手掛ける。現在「音楽とマジックと絵本のコンサート」で活動。2013年より絵本「ねこのピート」シリーズ(ひさかたチャイルド)を翻訳。他訳書に『えがないえほん』(早川書房)。両作品共に10万部を超える。全国の親子をはじめ、子どもに関わる全ての人へ絵本の楽しさ、魅力、メッセージを届けている。

高島 純



1948年愛知県生まれ。『だれのじてんしゃ』(フレーベル館)でボローニャ国際児童図書展グラフィック賞、『オー・スッパ』で日本絵本賞、『ふたりのナマケモノ』(ともに講談社)で講談社出版文化賞絵本賞を受賞。その他の作品に『オレ・ダレ』(講談社)、『だじゃれどうぶつえん』(絵本館)、『どうぶつしんちょうそくてい』(アリス館)、『十二支のことわざえほん』(教育画劇)、『どうするどうするあなのなか』(福音館書店)、『モジャキのくすり』(ほるぷ出版)。最近の作品に『ふしぎなどうぶつランド』『もうちょっともうちょっと』がある。

とよたかずひこ



宮城県生まれ。イラストレーターを経て長女の誕生をきっかけに絵本作家となる。1998年『でんしゃにのって』(アリス館)で厚生省中央児童福祉審議会児童文化財特別推薦を、2002年『どんどこももんちゃん』(童心社)で第7回日本絵本賞を受賞。その他の作品に「ワニのバルボン」シリーズ、「あかちゃんのリもの絵本」シリーズ(ともにアリス館)、「ぼかぼかおふる」シリーズ(ひさかたチャイルド)、「おいしいともだち」シリーズ(童心社)などがある。紙芝居作品も多数。

長野ヒデ子



1976年初の絵本『とうさんかあさん』(石風社)で日本の絵本賞文部大臣奨励賞。1994年には『おかあさんがおかあさんになった日』(童心社)で産経児童出版文化賞を受賞し、2016年にはアーサー・ピナード訳で、国内にて英語版も出版。1996年『せとうちたいこさん デパートいきタイ』で日本絵本賞などを受賞。『まんまんぱっ!』『かぶきやパン』(以上、童心社)、『外郎売』(ほるぷ出版)など声を出す絵本も好評。紙芝居文化推薦協議会会長、紙芝居文化会会員で、紙芝居作品も多数。

浜田桂子



桑沢デザイン研究所卒。田中一光デザイン室勤務の後、子どもの成長とともに絵本の仕事を始める。作品に『あやちゃんのうまれたひ』、『てとてとてとて』、『へんてこなおきゃくさん』(福音館書店)、『ぼくがあかちゃんだったとき』(教育画劇)、『あげます。』(ポプラ社)、『だれのこどもころさせない』(かもがわ出版)他。最新作は『まよなかのかいぎ』(理論社)。日・中・韓12名の絵本作家と平和絵本シリーズを企画し、『へいわって どんなこと?』を3ヶ国共同刊行(日本:童心社)。国内外のさまざまな地域の子もたちと絵を描いたり、絵本を読んだりする交流も多い。日本児童出版美術家連盟、日本文藝家協会、日本ペンクラブ会員。

ひろかわさえこ



北海道生まれ。武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科卒業。月刊絵本で企画や挿絵の仕事を経験した後、自作絵本の創作に入る。日本児童出版美術家連盟会員。主な作品に「ぞろりぞろりとやさいがね」「ちいさなくだものえほん」シリーズ(ともに偕成社)、「ぷくちゃんえほん」シリーズ、『ともだちになろうよ』『あと、いくつ?』(ともにアリス館)、『わかってるもん』(ハッピーオウル社)など。紙芝居作品に『ごろん』、『かけっこどん!』(ともに童心社)などがある。

山口マオ



1958年千葉県生まれ。東京造形大学絵画科卒業。イラストレーター、画家、版画家、絵本作家。絵本に、第一回アジア絵本原画ビエンナーレ入賞作『わにわにのおふる』、他『わにわに』シリーズ全5作+わにわにのかるた(福音館書店)、『十二支のはじまり』(岩波書店)、『なりました』『かにのしょうばい』(すずき出版)、『おれはさめ』(フレーベル館)、『おおかみがやってきた』(童心社)他多数。最近作に谷川俊太郎詩の『だいじ』(岩崎書店)こどものともより小風さち作『とのさまがえるにはるがきた』(福音館書店)がある。

JPIC 読みきかせサポーター 講習会

平成30年度

絵本作家による
楽しい講演

基本から学べる
充実の講義



特別講演講師 (絵本作家・敬称略)

いとうひろし 大友剛 高島純 とよたかずひこ
長野ヒデ子 浜田桂子 ひろかわさえこ 山口マオ

主催：一般財団法人出版文化産業振興財団 協賛：一般社団法人生命保険協会
子どもゆめ基金助成活動

充実のプログラム

タイムスケジュール

時間	内容
10:15 ～ 11:45	絵本作家による特別講演 人気の絵本作家さんから、創作のエピソードや仕事に対する思いなどについて、お話しいただきます。作家による読みきかせの実演もあります。魅力的な作品世界を存分にお楽しみください(講師は会場により異なります)。
①12:45 ～ 14:00	読みきかせ講義 ①基本編：「読みきかせのポイント～初心者から経験者まで」 基本から実践まで、楽しいおはなし会をおこなうためのポイントを、JPICオリジナルテキストに沿ってじっくりと学んでいきます。経験者にも好評です。
②14:10 ～ 15:20	②応用編：「読みきかせの楽しさ広げよう」 「どんな本を選べばいいの?」と、プログラムづくりでお悩みの方に、年齢やシチュエーションに応じた選書のコツや留意点を教えます。 講師：JPIC読書アドバイザー 資料：JPIC読みきかせハンドブック
15:30 ～ 16:00	情報提供 & おすすめ本の紹介 JPICがおこなう読書推進活動についての案内と、おすすめの参考図書を紹介します。

※タイトルは仮。タイムスケジュールは一部変更になる場合がございます。

開催日程一覧表

平成11年より全国各地で開催しております。関連講座も含め、昨年度までに計454回開催し、43,000名以上の方々に参加いただきました。同じ活動をする仲間といっしょに、人気絵本作家さんの楽しい講演や、読みきかせを基礎からていねいに学べる講座をお楽しみください。

	平成30年度 日程	曜日	地域	会場	特別講師
1	6月23日	土	宮城県仙台市	ハーネル仙台	大友 剛
2	7月 7日	土	鹿児島県鹿児島市	鹿児島商工会議所ビル	高島 純
3	7月28日	土	香川県高松市	サンポートホール高松	長野ヒデ子
4	9月 1日	土	和歌山県和歌山市	和歌山ビッグ愛	浜田桂子
5	10月13日	土	新潟県新潟市	朱鷺メッセ	いとうひろし
6	11月10日	土	大阪府大阪市	CIVI研修センター新大阪東	とよたかずひこ
7	11月17日	土	青森県青森市	リンクステーションホール青森	大友 剛
8	12月 8日	土	長崎県長崎市	長崎県勤労福祉会館	ひろかわさえこ
9	12月15日	土	群馬県前橋市	ベイシア文化ホール	山口マオ
10	31年1月26日	土	愛知県名古屋市	愛知県産業労働センター	ひろかわさえこ

※やむを得ず日程等が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

JPIC読みきかせサポーター講習会・実践講座共通

特典

★読みきかせ活動に役立つオリジナルテキスト 1冊で基本から実践まで
読みきかせの基本から実践までこれ1冊で理解できる「JPIC読みきかせハンドブック」。
おすすめの参考図書など充実の内容です。

★参加者が開催するおはなし会に、楽しいあそび読本を提供
生命保険協会「読み聞かせによる“家族のきずな”推進活動」との連携により、家族で楽しめる
工作やお遊びが満載の副読本「家族で楽しむ絵本とあそび」を提供します。
楽しいおはなし会のおみやげとしても、おすすめ。



募集要項

対象：読みきかせ活動や、子どもの本に興味のある方

定員：各会場100名程度

参加費：1,000円(資料代含む。当日会場にて承ります)

申込方法：①JPICホームページ(<http://www.jpic.or.jp/>)からお申込みいただけます。(「JPIC」で検索)
※WEB申込特典として、特別講師への事前質問を受け付けます。
詳細はお申し込みフォームの説明をご参照ください。

②別紙の「参加申込書」をFAXまたは郵送でお送りください。

FAX：03-5211-7285

郵送：〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-12-3 神保町スリービル8階
「JPICサポーター講習会」係

申込締め切り：各開催日の3週間前必着

※応募者多数の場合は抽選。申込者には開催日2週間前までにかならず当落を通知します。
※締切日に定員に満たない場合は、以降も先着順にて受け付けます。

